

祈り・平和と憩いの馬毛島へ

田頭 壽雄(ゴンザ研究会・日本地名研究所会員)



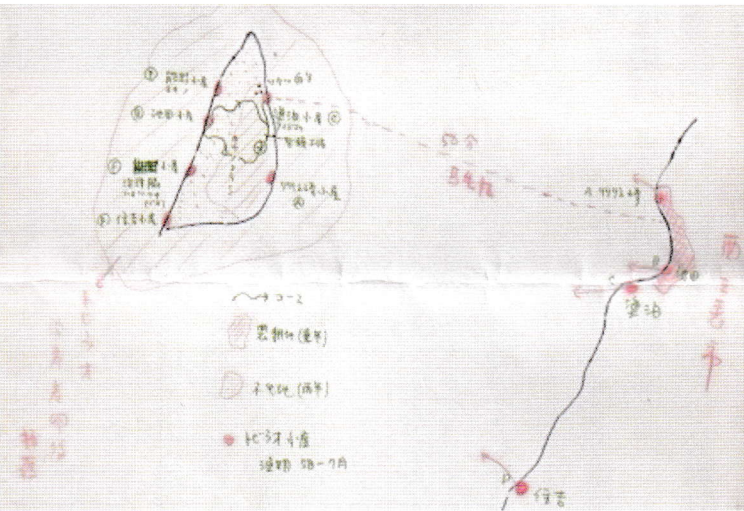
発行責任者
戦争しない国づくり応援団
代表 横山 富美子

事務所(連絡先)
〒 899-4304
霧島市国分清水1丁目22番26
FAX 0995-47-7176
メール
yokoyama@9artikolo.com

【会員募集中】
年会費 1,000円

夏のトビウオ漁時期になると、漁村の集落ごとの漁業小屋(地図参照)に關係生徒と共に、娯樂を兼ねて訪問する行事があり、2回参加した。暗いうちから起き出して船を出し、馬毛島の周りを巡って待機している各集落の漁船が、「魚群が参集した沿岸地点を示す合図の旗」が岳之越から上ると、全速力で、そこへ向かう。

沿岸に産卵のためやってくるトッピー群。裸の若者が船首で素っ裸になり、素早く六尺禰姿になり飛び込む。2隻の船の間にトッピーを追い込む。長い棒で



海面を叩くやら、大声で指示するやら、まるで集団喧嘩の如し。大漁、小屋に帰船、塩水に浸して炊き味付けされた飯と新鮮な刺身で朝食兼昼食。あと

茅葺の漁業小屋で記念撮影し、多いとされるマムシの偶然の捕獲をしたり、牧場で去勢された牛の辜丸を小屋の上に並べて干してあるの質問したりして、牧場の質問したりして、牧場の

若者たちと交流した。今、立派な大人になった生徒たちも深い印象として残っているようである。これは無言の教育である。

茅葺の漁業小屋で記念撮影し、多いとされるマムシの偶然の捕獲をしたり、牧場で去勢された牛の辜丸を小屋の上に並べて干してあるの質問したりして、牧場の

60余年経つても強烈な思い出である。豊かな漁や平和の小島の風物詩である。昭和30年代に小・中学校の分校があり一番島

近年、私は「鹿児島民俗学会」と「戦争を語り継ぐ集い」で、映像を使って「時間程度の「馬毛島報告」を行った。語りたことは際限がないくらいにあるが、それを語ると饒舌になるから止めて置く。

一票の格差をこに小選挙区制廃止を

高谷 秀男・大崎町在住

今回の総選挙も、一票の格差は憲法に違反するとして全

289小選挙区の選挙無効を求める裁判が起こされた。有権者が最も多い北海道3区の人口は最も少ない鳥取1区の2・06倍。鹿児島は1区1・57倍、2区1・46倍、3区1・38倍、筆者が前回に続いて原告となった4区は1・40倍だった。定数1の小選挙区制を続ける限り、格差は到底なくせない。

一票の格差は選挙区ごとの権者数の違いによって生じるので、参院選の比例区や昔の全国区のように全国一つの選挙区にすれば格差は生まれない。そこまでせよとも、プロツク制や1県1区制に改めれば相当改善が可能だ。300近い小選挙区では毎回区割りをや変えても追いつかない。頻繁

な区割りの変更は有権者にも立候補者にも迷惑な話だ。一票の格差を無くそうという、大都市選出の議員を増やして田舎の議員を減らす運動のように受け止めて、敵視する人がいる。地方の声が国政に反映されなくなるという

意見だ。当然、地方に根強く、もつとも心配といえる。しかし、本当にそうだろうか。鳥取1区と比べれば、前述の通り、地方の鹿児島でさえ不利な立場に置かれているのが現実だ。そもそも地方選出国会議員が地方の声を第一

に考えているとは限らない。自身の立身出世を第一とし、故郷に錦を飾ることばかり夢見ている人物もいる。戦後政治を振り返れば、地方選出の自民党国会議員が中心になって農林水産業を切り捨て、ローカル線を廃止し、郵政民営化を進め、消費税を引き上げてきたのではないか。地方選出議員が地方を守り発展させてきたとは言い

にくい。ところで、選挙無効の判決が出たらどうなるのか。提議は比例区の効力は争っていないので、小選挙区選挙が無効になっても、比例選出議員76人が残り、衆院は機能する。今回の比例区当選者は自民59人、公明20人だから、与党の議席占有率は44%となる。残った議員で改正法をつくり、289人分の再選挙をやればいい。因みに、衆院全465議席を全比例区の得票率で按分すると、自民124人、公明519人、合計175人となり、与党の議席占有率は37%となる。これが政党としての実力では、



(注)「違憲」は是正のための合理的期間を経過した後の場合。「違憲状態」は同期間内の場合の違憲
(資料)東京新聞(2010.11.18)ほか

お知らせ

①十二月定例会

日時 十二月十五日(日) 十三時三十分から
場所 国分中央公民館三階会議室
議題
・次年度役員体制について
・総会内容について

②定期総会開催について

日時 一月十九日(日) 十三時三十分から (予定)
場所 国分中央公民館三階会議室 (予定)
※多くの会員の参加をお願いします。(会員以外でも参加できます。)